

庄原市行政評価シート

平成 **27** 年度評価

事務事業名		身体障害者自動車改造費給付事業			
実施期間	平成 17 年度 ~ 平成 年度 (終期の設定のない場合は、終期を空白)	所管課	社会福祉課		
長期総合計画	04-03-03	心と体の健康づくりで命が輝くまち(保健・福祉・医療)	障害者の自立支援	社会参加の促進	
予算科目	会計 01 一般会計	款 03 民生費	項 01 社会福祉費		
	目 03 障害者福祉費	事業 1603 地域生活支援事業			
対象者	身体障害者またはその介護者		対象者数など	給付者数:6名(H26)	
根拠法令・計画等	庄原市身体障害者自動車改造費給付事業実施要綱				
HPアドレス					

実施目的	身体障害者等に自動車の改造に要する経費の一部を給付し、当該身体障害者の社会参加を促進し、もって障害者福祉の増進を図ることを目的とする。
事務事業の概要	<p>自動車改造費の9割(上限:10万円)を給付する。(過去2年間給付を受けていない場合に限る。)</p> <p>【対象者】庄原市内に住所を有する者で、(自ら運転) 上肢・下肢・体幹・移動機能障害で、1級から4級の身体障害者手帳を持つ者(介護者運転) 上肢・下肢・体幹・移動機能障害で、1級または2級の身体障害者手帳を持つ者を介護する者 ※当該身体障害者及び配偶者のいずれも市民税所得割が、46万円未満 ※世帯員のいずれかが所有する自動車に限る。(介護者の場合は、同一世帯に属する身体障害者を介護する場合に限る。)</p> <p>【改造費の範囲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者自らが運転する場合は、運転免許証の条件に基づく改造の経費 ・車椅子に乗ったまま乗車可能なリフトまたはスロープの設置経費 ・助手席等を回転シートまたはリフトアップシートへ改造する経費 ・車椅子取納装置の設置経費 ・その他、市町が特に必要と認める自動車改造に係る経費

年度別実績概要	
平成 24 年度	改造費給付件数:2 給付額:90,900円
平成 25 年度	改造費給付件数:無し 給付額:無し
平成 26 年度	改造費給付件数:6 給付額:418,693円

実績指標

(単位:千円)

事業費 (インプット)	項目	内容	H 24	H 25	H 26	合計
	事業費	扶助費	自動車改造費の給付	91	0	419
						0
						0
		事業費計	91	0	419	510
財源	国県補助金	国:1/2 県:1/4	68		314	382
	地方債					0
	その他					0
	一般財源		23	0	105	128

実績 (アウトプット)	指標名称		単位	基準値	H 24	H 25	H 26	合計
	1	自動車改造費の給付件数	件		2	0	6	8
2	自動車改造費の給付額	千円		91	0	419	510	
3							0	

成果 (アウトカム)	指標名称		単位	基準値	H 24	H 25	H 26	合計
	1	1件当たりの給付額	円		45,450	0	69,782	115,232
	2							0
3							0	

備考	
-----------	--

事務事業名	身体障害者自動車改造費給付事業	所管課	社会福祉課
-------	-----------------	-----	-------

評価項目		所管課評価	市民意見	評価委員会	評価分布	
分布は、A+1,B:0,C-1で総回答数で割り、小数点以下四捨五入。ただし、A-C又はC-AがBより多い場合はA,Cに補正する					市民意見	評価委員会
優先度		A	A	A	分布	平均
A	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が高い事業である。				6	5
B	同じ分野の他の事業と比較し、優先度は中くらいの事業である。				4	2
C	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が低い事業である。				0	0
認知度		B	B'	B	分布	平均
A	対象者以外にも、おおむねの内容は知られている事業である。				0	0
B	対象者には、おおむねの内容は知られている事業である。				5	7
C	一部の者を除き、事業があることすら知られていない。				5	0
有効性		A	A	A	分布	平均
A	費用に対して、効果・成果が高い事業である。				6	5
B	費用に対して、効果・成果が中くらいの事業である。				4	2
C	費用に対して、効果・成果が低い事業である。				0	0
受益者満足度		A	B	B	分布	平均
A	受益者(対象者)は、満足している事業内容である。				0	3
B	どちらともいえない。				1	4
C	受益者(対象者)が、満足できない事業内容である。(改善要望がある ほか。)				0	0
市民(納税者)納得度		A	A	A	分布	平均
A	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外も納得できる事業である。				7	7
B	どちらともいえない。				1	0
C	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外は納得できない事業である。				1	0
代替性		A	A	A	分布	平均
A	収益性や技術面から民間での実施が難しく、市が実施すべき事業である。				9	7
B	民間での実施も可能であるが、公共性・公平性などから市が関与すべき事業である。				1	0
C	市の関与は委託や助成とし、民間等での実施を検討すべき又は市が関与する必要はない事業である。				0	0
まちづくり基本条例適合性		A	A	A	分布	平均
A	市民(団体等を含む。)の自立を促進する事業である。				6	6
B	市民の自立促進までは期待できないが、条例の趣旨(市民が主役のまちづくり)に沿った事業である。				3	1
C	条例の趣旨に沿った実施形態となるよう、手法・内容を見直すべき(終了を含む。)事業である。				1	0
所管課評価		拡充して実施				
評価視点	補助率については10割とし、所得制限は現行どおりとすることについて意見を求める。					
所管課が課題と考える内容	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町は、全額(10割)給付が多い。 ・所得要件について、おおむね1,000万円以上の収入(給与の場合)がある方を対象外としているが、所得制限の対象者は市内でもごく少数である。他市は、特別障害者手当の所得基準に準じているケースが多い。 					
市民意見(プラモニ)		※市民意見は、意見数集計のみを評価とします。(プラモニとしての総括評価はありません。) ※全意見は、ホームページに掲載しています。				
意見数分布	現行どおり	拡充	縮小	終了	その他の見直し	総回答数
	5	4	1	0	0	10
主な意見	【拡充】 ●わたしは、どんな改造が改造費がどのくらいかかるものか知っていません。 費用の9割といっても10万円が上限となっていますが、上限金額の設定は改造箇所(内容)によってきめたほうがよりきめ細かく、さらに納得して制度を利用してもらえるのではないのでしょうか？【50代・男性】					

行政評価委員会評価 拡充して実施	※行政評価委員会の摘録(会議内容)は、ホームページに掲載しています。
-------------------------	------------------------------------

総括意見	<p>障害者の外出支援を行い社会参加を促す施策として必要な事業であり、他市の状況等を考慮し、補助率を10割に拡充するとともに、下記の事項のついて検討されたい。</p> <p>① 障害の程度、内容等に応じた上限額の見直しについても検討されたい。</p> <p>② 所得制限については、現行どおりが適当とするが、給付上限額の見直しにあわせて、他市と同程度の制限基準とすることも検討されたい。</p> <p>③ 自動車改造による利便性等を広く市民に情報提供すること。</p>
------	--

※委員会における最終的な評価として総括したものであり、最も分布の多い評価を優先するものではありません。

評価分布	現行どおり	拡充	縮小	終了	その他の見直し
		6			1

各委員の意見	<p>【拡充】</p> <p>①改造の内容によって費用の差があるため、手帳の等級によっては上限の10万円を緩和できる対応を検討していただきたい。</p> <p>②・身体障害者の利便性等の向上に必要な事業と判断します。 ・回転シート等真に必要な改造については、限度額に配慮があっても良いのではないかと思います。勿論、財政事情等から市民の納得が得られればですが。</p> <p>③10万補助でよいと思います。改造箇所により金額はいろいろと思われませんが、今後は状況を見ながら金額の差もあって良いのではと思います。</p> <p>④身体障害者の社会参加の促進のため、所管課の方針どおり、少なくとも他の市並みに拡充することは評価できると思います。</p> <p>⑤金額に上限もあり、所管課のとおり、補助率10割の変更で良いと思います。本制度をご利用になった方が、庄原の町でいきいき暮らされるようお願いいたします。 本評価とは直接関係ありませんが、障害を持つ高齢者が安全に運転できるような技術が進めば、このようなものも補助の対象としても良いと思います。</p> <p>⑥障害者が、社会に積極的に出向くため必要な移動手段の一つである自家用自動車の改造は、これからもより機能的に向上していくと思われるので、当該制度も含め市民全体で応援していく必要性を感じます。 なお、本制度の対象にならない高齢者の方々にも何らかの形で情報発信願いたい。</p> <p>【その他の見直し】</p> <p>⑦全額給付でよいと思います。所得要件については、特別障害者手当所得制限と同じでよいと思います。 また、介護者も対象であるのはとてもよいと思います（家族の通院のため助手席が回転して乗降しやすくなっている改造車を見ました）</p>
--------	---

今後の事業実施の方向性	
--------------------	--

詳細	
----	--

備考	
----	--